

福岡市道路整備 アクションプラン 2024 ＜概要版＞



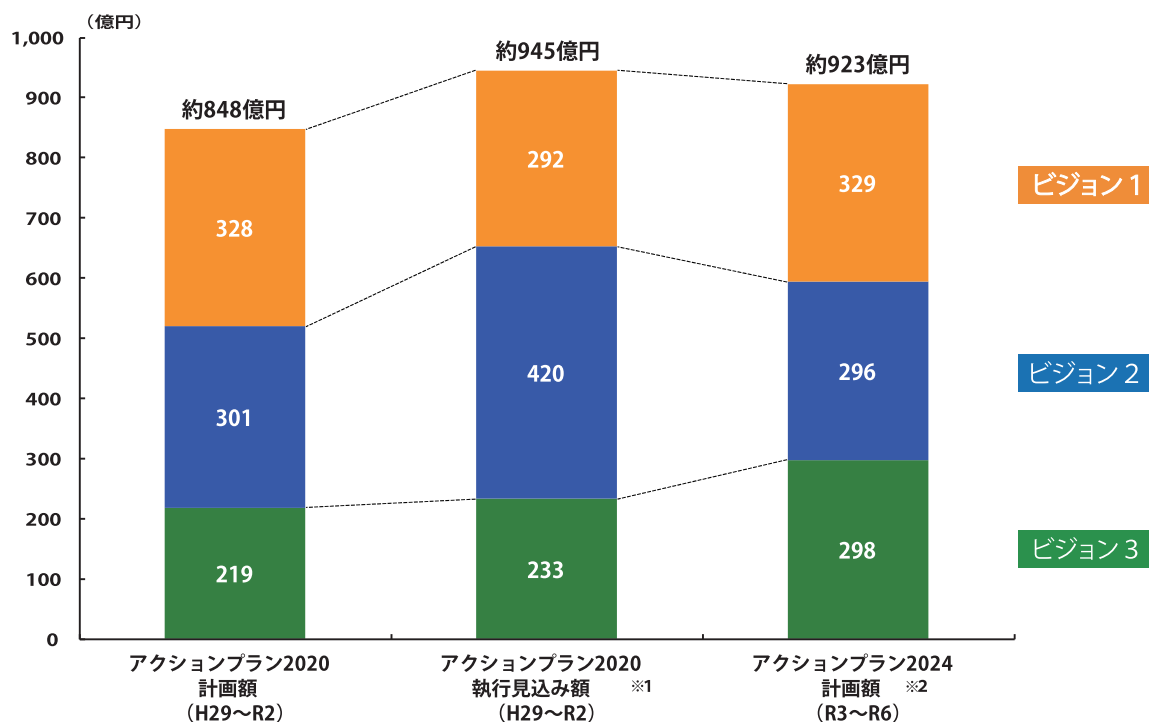


1. 今後の道路整備の基本的な考え方及び主要施策と成果指標

福岡市道路整備アクションプラン 2020 の基本的な考え方や福岡市を取り巻く状況、道路整備の進捗状況、市民ニーズ、道路整備懇談会における意見などを踏まえ、令和 8 年度までの道路整備の基本的な考え方（3 つのビジョンと 10 の柱）、及び、それらを実現するための今後 4 年間で取り組む主要施策と成果指標を、下記のとおり、定めます。

令和 8 年度までの新たな道路整備の基本的な考え方	令和 3 年度からの 4 年間で取り組む主要施策	成果指標	現況 (R2)	R6 目標
ビジョン 1：ユニバーサル都市・福岡を実現する道づくり				
1. 人に優しい道づくり	1-1 道路のバリアフリー化 1-2 誰もが安心して歩ける歩行空間の整備や通学路の安全対策 1-3 効率的・効果的な交通安全対策	生活関連経路のバリアフリー化された割合 バリアフリー化された延長 ÷ 生活関連経路全延長（直轄道路、臨港道路等除く）	91 % [35.9km/39.2km]	99 % [39.0km/39.2km]
2. 公共交通を活かす道づくり	2-1 総合交通体系の構築を支える道路整備 2-2 バス利用環境の改善	小学校周辺の歩車分離率 通学路を含む小学校から半径 250m の道路のうち、歩車分離された延長 ÷ 全延長	73 % [258.4km/349.6km]	82 % [288.8km/349.6km]
3. 自転車と共生する道づくり	3-1 自転車通行空間のネットワーク強化 3-2 放置自転車対策 3-3 使いやすい駐輪場の確保にあわせた路上駐輪場の段階的な廃止	自転車通行空間の整備延長 車道及び歩道における自転車通行空間の整備延長	122km	160km
ビジョン 2：都市の魅力に磨きをかける道づくり				
4. 経済活動を支える道づくり	4-1 自動車専用道路の整備 4-2 幹線道路の整備 4-3 ボトルネック箇所の改善 4-4 連続立体交差事業の推進	都市計画道路の整備率 都市計画道路の整備延長 ÷ 計画延長	84.7 % [428.6km/505.8km]	86.1 % [435.4km/505.8km]
5. まちづくりや多様なモビリティに対応した道づくり	5-1 拠点のまちづくりと連携した道路空間の整備 5-2 民間ビル等の建替えと一体となった道路空間の整備・活用・維持管理 5-3 駐車施策の推進 5-4 多様なモビリティに対応した道路空間の検討	都心部を回遊する歩行者量 天神と博多を結ぶ 7 つの橋の断面歩行者量の合計（7:00～20:00） （西大橋・福岡であい橋・中洲懸橋・春吉橋・瀬の川橋・住吉橋・柳橋）	41,310 人	46,000 人
6. FUKUOKA を楽しむ道づくり	6-1 誰もが歩きたくなる歩行空間の整備・活用 6-2 景観と調和した道路空間の整備 6-3 わかりやすい道案内への取り組み			
ビジョン 3：市民のくらしを守る道づくり				
7. 災害に強い道づくり	7-1 緊急輸送道路の整備 7-2 無電柱化の推進 7-3 狭あい道路拡幅整備の推進	無電柱化推進計画に基づく無電柱化整備延長 無電柱化推進計画に基づき、整備した延長	150km	168 km
8. 環境に配慮した道づくり	8-1 道路照明灯の LED 化 8-2 排水性舗装・透水性舗装の整備 8-3 道路緑化	橋梁の長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕数 修繕計画に基づき、修繕した橋梁数	175 橋	234 橋
9. 次世代に繋ぐ道づくり	9-1 道路施設・橋梁の計画的補修による長寿命化 9-2 道路の効率的・戦略的な維持管理	道路照明灯の LED 化率 LED 照明灯数 ÷ 市管理の照明灯数	86 % [32,845 基 / 38,033 基]	95 % [36,151 基 / 38,033 基]
10. みんなで守り育む道づくり	10-1 防犯灯の LED 化の促進 10-2 市民等との共働による道路環境の保全 10-3 道路利用の適正化 10-4 市民等による道路の見守り 10-5 わかりやすい広報・広聴活動	地域が設置する防犯灯の LED 化率 LED 防犯灯数 ÷ 地域の防犯灯数	89 % [39,125 基 / 44,193 基]	100 %
		市民等との共働による道路の保全活動団体数 道路サポーター制度の登録団体数	12 団体	25 団体

2. 計画期間における投資額

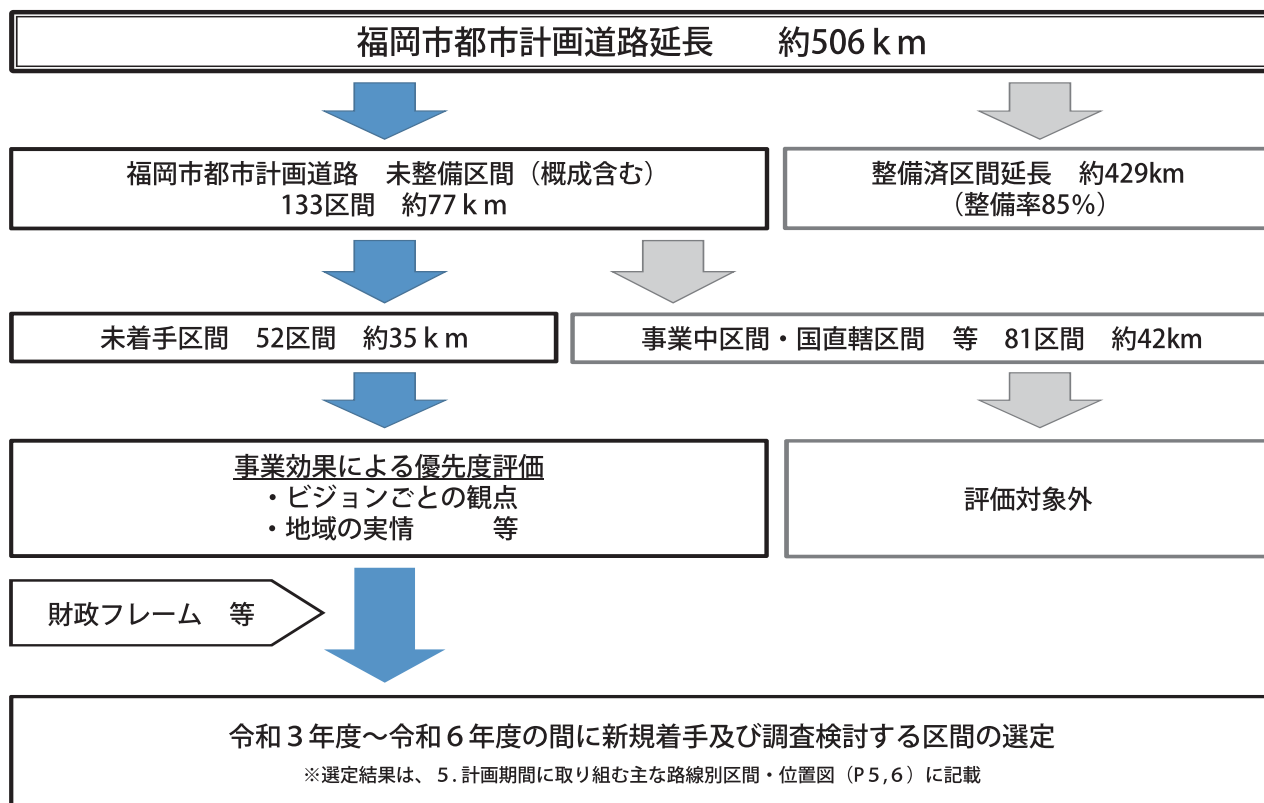


※1：執行見込み額については、H29～R1の決算額とR2見込み額の合計（国の追加補正約66億円を含む）

※2：計画額については、毎年度の予算編成等により変動することがあります。

3. 都市計画道路において新たに着手する区間の選定

整備区間の選定に当たっては、道路整備の基本的な考え方である3つのビジョンを踏まえ、各視点から「事業効果による優先度評価」をおこない、財政フレーム（都市計画道路事業に投入可能な事業費）などを踏まえ、新たに着手する区間を選定しています。



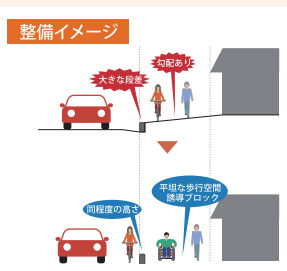
4. 代表的な主要施策

ビジョン1：ユニバーサル都市・福岡を実現する道づくり



●道路のバリアフリー化

すべての人々が社会参加に向けて安全で快適に移動できるよう、ユニバーサルデザインに基づいた道路のバリアフリー化などを進めるとともに、高齢者、障がい者をはじめ、誰もが安心して移動できる環境をつくるため、歩道へのベンチなどの休憩施設の設置を進めます。特に、「福岡市バリアフリー基本計画(平成25年4月策定)」に定める重点整備地区内の生活関連経路については、優先的に取り組みを進めます。



●誰もが安心して歩ける歩行空間の整備や通学路の安全対策

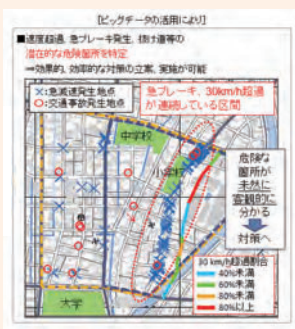
児童や未就学児など、誰もが安心して歩けるよう歩行空間の整備を進めます。特に、地域住民の健康づくりやコミュニティづくりの場として活用されている小学校周辺の道路については、優先的に取り組みます。

また、「福岡市通学路交通安全対策プログラム(平成27年3月策定)」に基づき、学校、保護者、地域、各関係機関が連携・協力し、引き続き、通学路の安全対策を実施します。

●効率的・効果的な交通安全対策

市民に身近な道路の安全性を高めるために、路面標示や区画線、防護柵の設置、外側線などによる狭さくやクラックなどにより、通過交通の抑制を図るなど、交通安全対策を進めます。

また、ビッグデータなどを活用し、潜在的な危険箇所を特定することで事故を未然に防ぐ対策にも取り組みます。

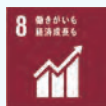


路側のカラー化



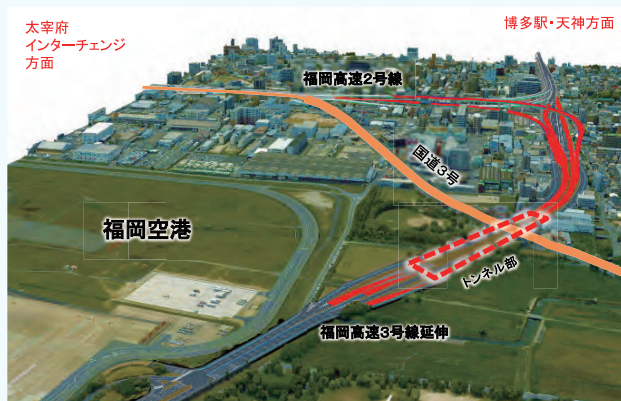
車止め設置

ビジョン2：都市の魅力に磨きをかける道づくり



●自動車専用道路の整備

福岡空港の滑走路増設などの機能強化と連動し、本市南部地域や太宰府方面から空港へのアクセス強化などを図るため、福岡高速3号線の延伸事業に取り組みます。



●多様なモビリティに対応した道路空間の検討

駅やバス停から目的地までのラストワンマイルの手軽な移動手段として期待される電動キックボードや、運転手不足が課題となる中、生活交通の維持といった交通課題の解決に向け期待される自動運転バスなど、新たなモビリティに対応した道路空間の検討に取り組みます。



実証実験の状況



実証実験の状況



●バス利用環境の改善（バス停上屋・ベンチの設置）

高齢者や身体障がい者への支援などの観点から、バリアフリー重点整備地区内の生活関連経路については、優先的に上屋とベンチの設置を進めます。



上屋・ベンチの設置（寿町二丁目バス停）

●自転車通行空間のネットワーク強化

自転車が安全で快適に走行できるよう、原則として、車道に自転車通行空間を確保し、自転車通行空間ネットワーク強化を進めます。また、自転車通行空間ネットワーク対象路線は、幅員15m以上の都市計画道路を基本とします。



自転車通行帯



車道内共存

●民間ビル等の建替えと一体となった道路空間の整備・活用・維持管理

民間ビル等の建替えの機会を捉え、沿道の民間事業者等と連携し、民有地と一体となった道路空間の整備や活用、維持管理を官民共働により推進します。



都市計画道路天神通線（北側延伸部）整備イメージ

●誰もが歩きたくなる歩行空間の整備・活用

都心部における回遊機能の強化を図るため、賑わいや憩いを感じる歩行空間の整備を進めます。また、新型コロナウイルス感染症を踏まえ、新たな生活様式に対応した地域の賑わい・交流の場の創出や道路空間の質の維持・向上を図るため、法改正などによる新たな制度を踏まえ、道路空間の活用に向けた検討に取り組みます。

ビジョン3：市民のくらしを守る道づくり



●緊急輸送道路の整備

地震や台風などの災害時において、円滑な人命救助や物資輸送路の確保を目的として、緊急輸送道路の整備（拡幅、橋梁の耐震補強など）を進めます。



橋梁の耐震補強

●無電柱化の推進

地震や台風などの災害時に、電柱倒壊による道路遮断の防止や、電力・通信網の切断被害の軽減などを図るため、「福岡市無電柱化推進計画（令和元年6月策定）」に基づき、緊急輸送道路や生活関連経路において無電柱化を進めます。また、景観形成や観光振興を図るため、無電柱化を進めます。併せて、無電柱化の整備コストの削減に向け、国や電線管理者などと連携して、低コスト手法の検討に取り組みます。



無電柱化〔都市計画道路 堅粕箱崎線〕

●道路の効率的・戦略的な維持管理

人や自動車が道路を安心して安全に利用できるよう、日常パトロールや路面下空洞調査などを実施し、破損箇所の早期補修や老朽化した側溝などの道路施設の改善、陥没の未然防止に努めます。

また、ICTや地理空間情報を活用して、点検結果や調査箇所などの情報を統合し、劣化の傾向や優先度の分析を行うことに加え、ドローンなどの新技術を活用した点検の検討を行うなど、維持管理の効率化と高度化を図り、戦略的な維持管理を行います。



ドローンを活用した橋梁の点検状況

●市民等による道路の見守り

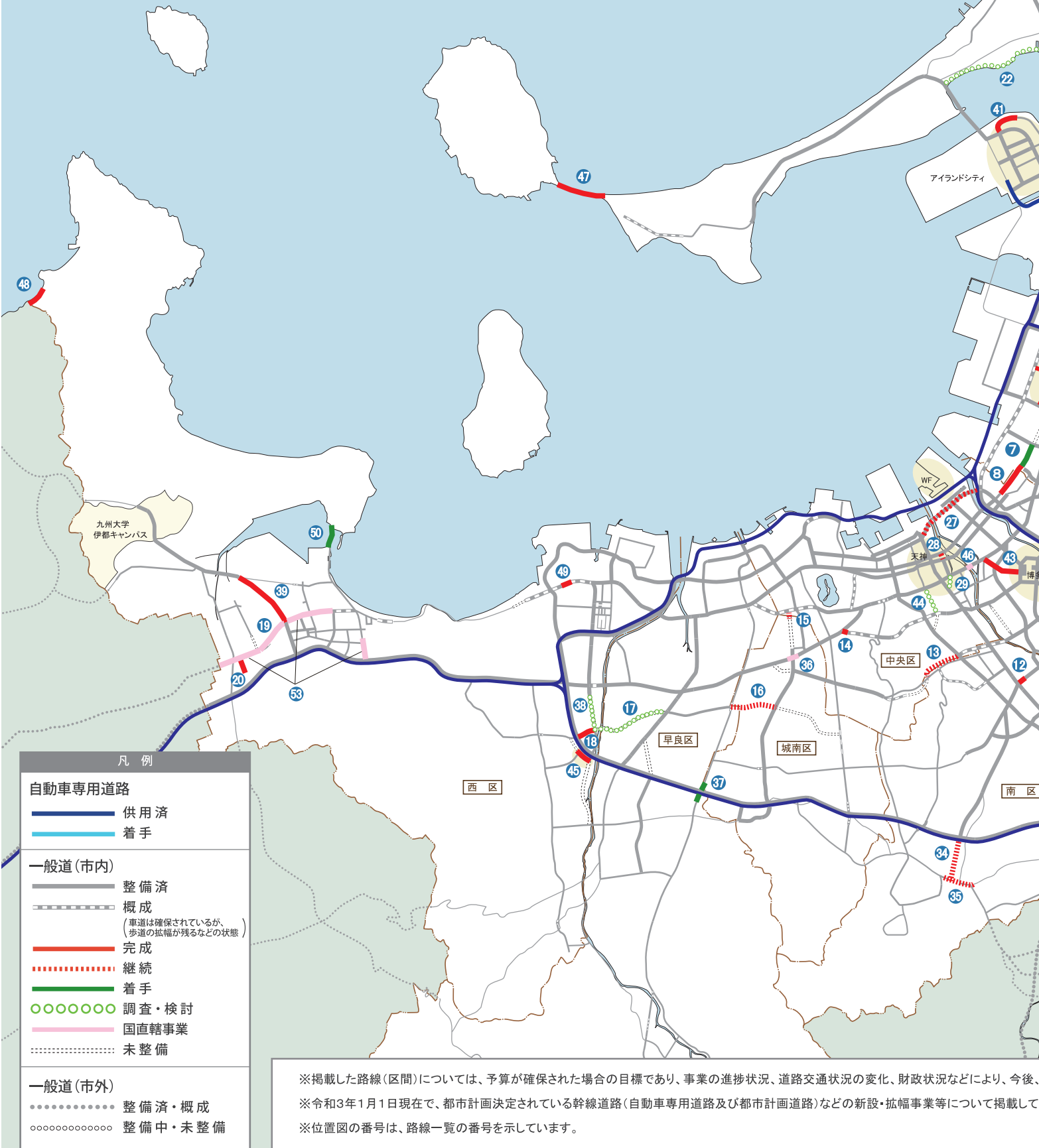
市民が発見した危険箇所を簡単に通報していただくことで、危険箇所の早期把握と迅速な対応が可能となるようスマートフォンアプリケーション「LINE」を活用した、市民等による道路の見守りを促進していきます。



LINE通報システムによる情報収集

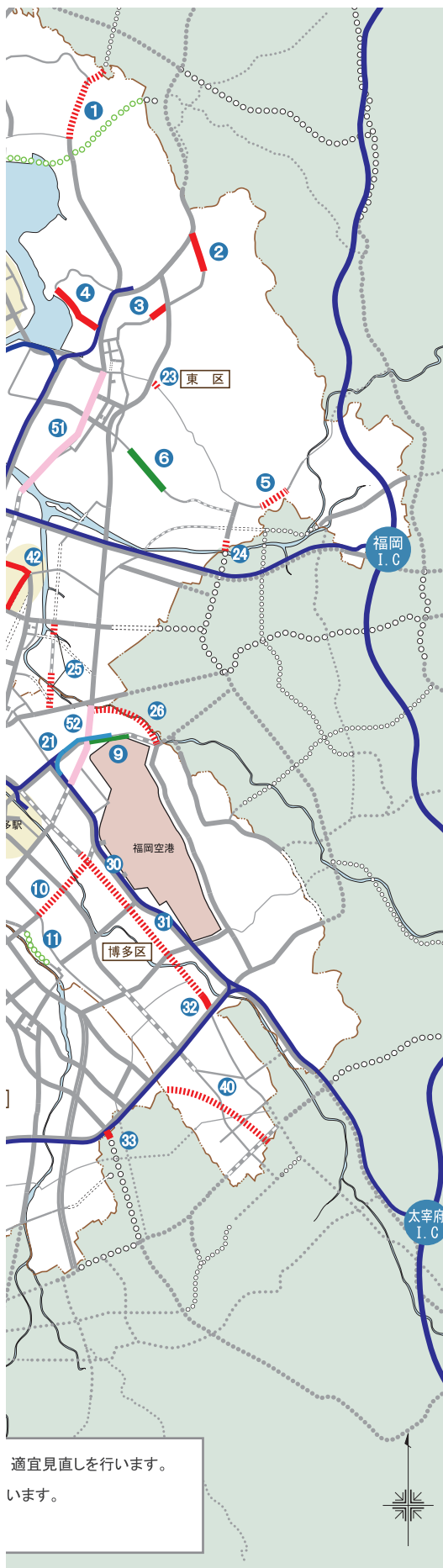


5.計画期間に取り組む主な路線別区間・位置図



路線名の先頭に記しているカッコ書きについては、以下のとおりです。
(都):都市計画道路...都市計画第11条第1項により規定されている道路
(主):主要地方道...道路法第56条の規定により国土交通大臣が指定する主要な都道府県道または市道
(県):一般県道
(市):市道

各整備区間毎に記している語句については、以下のとおりです。
・完成:令和6年度までに当該区間が全て完成するもの
・継続:すでに事業に着手しており、令和7年度以降に完成するもの
・着手:令和6年度までに新たに着手するもの
・調査・検討:財政状況をふまえた事業実現性や周辺まちづくりの動向などの調査・検討を行うもの



ビジョン1

ユニバーサル都市・福岡を実現する道づくり

人に優しい道づくり

誰もが安心して歩ける歩行空間の整備や通学路の安全対策
(幹線道路のみ掲載)

【路線名】	【区間】	【進捗状況】
1 一般国道495号	和白丘	継続
2 (県)町川原福岡線	下原	完成
3 (県)町川原福岡線	香椎駅東	完成
4 (市)香椎花園線	香住ヶ丘	完成
5 (県)猪野土井線	土井	継続
6 (都)松崎土井線	若宮	着手
7 (都)博多箱崎線	馬出	着手
8 (都)博多箱崎線外1線	千代・馬出	完成
9 (都)博多駅志免線	下臼井	着手
10 (市)上牟田清水2号線	博多駅南	継続
11 (都)美野島塩原線	竹下	調査・検討
12 一般国道385号	清水	完成
13 (県)松原比恵線	平尾	継続
14 (市)博多駅草ヶ江線	六本松交差点	完成
15 (市)地行鳥飼七隈線	鳥飼	継続
16 (都)長尾橋本線	茶山	継続
17 (都)長尾橋本線	原西	調査・検討
18 (県)周船寺有田線	橋本	完成
19 一般国道202号	周船寺	国直轄事業(他)

公共交通を活かす道づくり

総合交通体系の構築を支える道路整備

【路線名】	【区間】	【進捗状況】
20 (県)大原周船寺停車場線	周船寺駅前	完成

ビジョン3

市民のくらしを守る道づくり

災害に強い道づくり

緊急輸送道路の整備

【路線名】	【区間】	【進捗状況】
1 一般国道495号	和白丘	継続(再)
10 (市)上牟田清水2号線	博多駅南	継続(再)
12 一般国道385号	清水	完成(再)
13 (県)松原比恵線	平尾	継続(再)
14 (市)博多駅草ヶ江線	六本松交差点	完成(再)
27 (都)千鳥橋唐人町線	那の津大橋	継続(再)
30 (都)国道3号線	半道橋	継続(再)
31 (都)国道3号線	東那珂	継続(再)
32 (都)国道3号線	板付	完成(再)
35 (都)老司片江線	やよい坂	継続(再)
36 一般国道202号	中村大学前交差点	国直轄事業(他)(再)
37 一般国道263号	野芥口交差点	着手(再)
49 (市)千代今宿線	興徳寺橋	完成
50 (主)福岡志摩線	今津橋	着手

無電柱化の推進

【路線名】	【区間】	【進捗状況】
1 一般国道495号	和白丘	継続(再)
7 (都)博多箱崎線	馬出	着手(再)
8 (都)博多箱崎線外1線	千代・馬出	完成(再)
13 (県)松原比恵線	平尾	継続(再)
14 (市)博多駅草ヶ江線	六本松交差点	完成(再)
20 (県)大原周船寺停車場線	周船寺駅前	完成(再)
30 (都)国道3号線	半道橋	継続(再)
31 (都)国道3号線	東那珂	継続(再)
32 (都)国道3号線	板付	完成(再)
41 (都)アイランド東1号線		完成(再)
42 九州大学箱崎キャンパス跡地のまちづくり		完成(他)(再)
47 (主)志賀島和白線		完成(再)
48 (主)福岡志摩前原線		完成(再)
51 一般国道3号	千早・名島	国直轄事業(他)
52 一般国道3号	吉塚・榎田	国直轄事業(他)
53 一般国道202号	今宿・周船寺	国直轄事業(他)

ビジョン2

都市の魅力に磨きをかける道づくり

経済活動を支える道づくり

自動車専用道路の整備

【路線名】	【進捗状況】
21 福岡高速3号線延伸事業	着手(他)

幹線道路の整備、ボトルネック箇所の改善

【路線名】	【区間】	【進捗状況】
9 (都)博多駅志免線	下臼井	着手(再)
11 (都)美野島塩原線	竹下	調査・検討(再)
14 (市)博多駅草ヶ江線	六本松交差点	完成(再)
16 (都)長尾橋本線	茶山	継続(再)
17 (都)長尾橋本線	原西	調査・検討(再)
18 (県)周船寺有田線	橋本	完成(再)
22 (都)海の中道海浜公園線		調査・検討
23 (主)福岡東環状線外1線	香椎	継続
24 (都)粕屋久山線	土井	継続
25 (都)吉塚松崎線	吉塚・原田	継続
26 (県)水城下臼井線	大井	継続
27 (都)千鳥橋唐人町線	那の津大橋	継続
28 (都)天神通線	北側延伸部	継続
29 (都)天神通線	南側延伸部	調査・検討
30 (都)国道3号線	半道橋	継続
31 (都)国道3号線	東那珂	継続
32 (都)国道3号線	板付	完成
33 (都)長浜太宰府線	横手南町	完成
34 (都)野間屋形原線	花畑	継続
35 (都)老司片江線	やよい坂	継続
36 一般国道202号	中村大学前交差点	国直轄事業(他)
37 一般国道263号	野芥口交差点	着手
38 (都)姪浜飯盛線	福重	調査・検討
39 (市)学園通線外1線	田尻	完成

連続立体交差事業の推進

【路線名】	【進捗状況】
40 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業(難所限駅付近)	継続

まちづくりや多様なモビリティに対応した道づくり

拠点のまちづくりと連携した道路空間の整備

【路線名】	【区間】	【進捗状況】
29 (都)天神通線	南側延伸部	調査・検討(再)
41 (都)アイランド東1号線		完成
42 九州大学箱崎キャンパス跡地のまちづくり		完成(他)
43 (市)博多駅前線		完成
44 (都)薬院舞鶴線		調査・検討
45 橋本地区土地区画整理事業		完成(他)

民間ビル等の建替えと一体となった道路空間の整備

【路線名】	【区間】	【進捗状況】
28 (都)天神通線	北側延伸部	継続(再)

FUKUOKAを楽しむ道づくり

誰もが歩きたくなる歩行空間の整備

【路線名】	【進捗状況】
46 一般国道202号春吉橋架替事業(賑わい空間創出事業)	国直轄事業(他)(福岡市事業)

景観と調和した道路空間の整備

【路線名】	【進捗状況】
47 (主)志賀島和白線	完成
48 (主)福岡志摩前原線	完成

適宜見直しを行います。
います。

右端に記している記号については、以下のとおりです。
(他):他機関が実施する事業(市出資分)など
(再):再掲している路線(区間)



SDGs達成のための取組み

SDGs (Sustainable Development Goals) とは、「誰一人取り残さない」持続可能な社会を実現するために、2015 年の国連サミットで採択された、2030 年を期限とする 17 の国際目標です。



福岡市では、多くの市民の皆さんとともに策定した「福岡市総合計画」において、生活の質の向上と都市の成長の好循環を都市経営の基本戦略として掲げ、経済的な成長と安全・安心で質の高い暮らしのバランスが取れたコンパクトで持続可能な都市づくりを進めることにより、SDGs の達成に取り組んでいます。

●道路下水道局としての取組み

道路下水道局においても、市民生活や都市活動を支えていくため、「福岡市道路整備アクションプラン 2024」に基づく事業を推進する中で、SDGs の達成に資する事業にも取り組んでいます。



福岡市 道路下水道局 計画部 道路計画課

T E L : 092-711-4462

F A X : 092-733-5533

E-mail : doroikeikaku.RSB@city.fukuoka.lg.jp

住 所 : 〒810-8620
福岡市中央区天神 1 丁目 8-1
福岡市役所 6 F

U R L : <https://www.city.fukuoka.lg.jp/doro-gesuido/>

